



長浜 音一 議員

### 教員多忙・激務!その改善策は…

**問** 教員の勤務実態は、OECD加盟国の中でも最低ランクである。残業時間が他産業と比べても非常に長い。その最大の弊害は能力開発の機会喪失、授業の準備時間不足による学習指導の低下である。そこで①市内各学校教員の勤務実態の状況②勤務実態と教科指導への影響についての見解③教員多忙・激務解消のための国や県への改善要請を含め、教育委員会としての改

善策と具体的な取り組みについて伺う。



**答（教育長）** ②教科指導への影響については、現在報告は届いていないが、全くないとは言いつけられない。③エバンジェリスト<sup>(※)</sup>の加配、その他臨時職員の配置等、県および関東、全国の教育長会議等で話題を共有し、文部科学省に要望を届けている。

**答（教育部長）** ①昨年度、1カ月当たりの残業時間が100時間を超えた教職員、および4カ月連続で一月当たり平均80時間

※エバンジェリスト…伝道者。ここではICT推進教師のこと。

を超えた教職員は1カ月当たりで割りかえして平均すると16人である。

### 科学技術振興と人材育成について

**問** 科学技術振興の意義およびまちづくり・人づくりを支える科学技術振興策について伺う。

**答（教育長）** 国や県が重点施策として掲げていることから、科学教育の推進が次代を担う人材育成に不可欠である。次世代のまちづくりは、次世代を担う人づくり、人材育成が基盤となる。論理的思考を育成する指導法等を市内の小中学校に広め、新しい学習指導要領実施に適切に対応できるよう、推進していきたい。



増田 悟 議員

### 選挙について

**問** 市の投票率について、昨年8月の県知事選の投票率は県内最下位。10月の衆議院選は32番だった。市では投票率を上げるのにどんな工夫をしているのか。18歳から19歳、中高年の投票率は。市議会議員および県議会議員についての政治活動用事務所看板は何枚許可されているのか。ある県議会議員の方がかなり多くの看板を設置されている。違反ではないのか。

**答（選挙管理委員会書記長）** 期日前投票所の投票期間と投票時間の拡大を行った。投票率について、衆議院選では18歳が41.47%、19歳が27.81%、50歳未満の年齢層では全て50%以下となっている。市議会議員および県議会議員の政治活動用事務所看板の限度枚数は同じで、候補者へ6枚、後援団体へ6枚となっている。県議会議員の看板については県の選挙管理委員会、県警察が連携して指導等を行っているため、県に連絡をすることで対応していきたい。



### アパート火災について

**問** 市長の父が所有するアパート火災から1年半経過した。その後の対応は。着の身着のまま焼け出された人の生活や補償はしたのか。前回の答弁の再確認として、火災報知器はついていたとのことだったが漏電ブレーカー設置はあったのか伺う。

**答（市長）** 市より見舞金5万円、社会福祉協議会より2万円、全焼の方に対応している。その他の補償等については、個人情報に関するため回答を差し控える。漏電対策については、火災原因調査では焼失が激しかったため機器の確認はされなかった。